

目 次

公認審判員

1 公認審判員制度	9
2 公認審判員資格取得の基準	10
3 公認審判員の推薦と承認	12
4 公認審判員の解任と復権	12
5 公認審判員の心得	13
6 公認審判員の服装と態度	14
7 その他の留意事項	15
8 公認審判員資格取得等の事務手順	17

公認競技会と公認記録

公認競技会	21
公認記録	35
記録公認申請の方法	48

競技会役員

総 務	63
進行担当総務員	71
技術総務	91
ジュリー (Jury of Appeal: 上訴審判員)	96
JTOs (Japan Technical Officials) 日本陸連技術委員	102
JRWJs (Japan Race Walking Judges) 日本陸連競歩審判員	104
テクニカルインフォメーションセンター (TIC)	106
イベントプレゼンテーションマネージャー (EPM)	113
アナウンサー	117
〔国内〕 競技終了後のイベント (ポストイベント) にかかわる 運営役員	134
〔国内〕 ミックスゾーン係	136
〔国内〕 入賞者管理係/ポストイベントコントロール係 〈PEC係〉	138
〔国内〕 式典表彰係	139
〔国内〕 報道係	144

記録・情報処理員	160
コンピューターを利用する競技会運営	167
医師(医務員)	177
競技会ドーピング検査(ICT)の手順	196
〔国内〕公式計測員(副技術総務)	201
用器具係	208
招集所審判長	218
競技者係	223
役員係	231
庶務係	232
マーシャル(Marshal:場内司令)	234
ウォームアップ場係	238
風力計測員	241

トラック競技

トラック競技審判長	249
写真判定員	256
監察員	265
ビデオ監察審判長とビデオ記録	288
スタートチーム	293
周回記録員	325

フィールド競技

フィールド競技審判員	335
------------	-----

混成競技

混成競技	391
------	-----

競歩競技

競歩競技	403
------	-----

道路競走競技

道路競走競技	457
--------	-----

マスターズ陸上・パラ陸上

マスターズ陸上競技の基礎知識	467
----------------	-----

パラ陸上競技の概要(基礎知識)	473
-----------------------	-----

競技会における広告および展示物に関する規程

競技会における広告および展示物に関する規程	483
-----------------------------	-----

付 録

競技会で使用する略語・略号	505
世界記録・アジア記録が公認されるための要件	508
世界記録・アジア記録・日本記録が公認されるための要件 確認リスト	509
競技会開催に関する公認申請	511

コラム

● 追風参考記録は公認記録か否か	44
● 道路競走競技会における留意点	46
● スタンドからの怪しげな撮影行為に対する対応	68
● 体調に異常をきたした競技者への対応	69
● アナウンスで盛り上げる	127
● ライブリザルト	128
● スタート時の警告内容説明アナウンス	129
● ポストイベント(PE)とは? ミックスゾーンとは?	130
● フレンドリーな表彰式の実施	142
● フォトコーディネーターと撮影エリア	153
● ラウンド通過と番組編成に関して	173
● 一つのレーンに2人を入れることができる800m	175
● 借り上げ器具の検査方法	204
● スタートラインを延長する場合の注意点	216
● 障害物競走等, グループスタートにおける代用縁石の置き方について	216
● リレーメンバーの登録と交代	220
● 同一所属団体が複数のリレーチームをエントリーしたときの メンバー変更	221
● 持ち込み禁止品の取り扱い	229
● 風速計の故障	245
● 内側の線を踏んだ際の対応	254
● 男女混合レースの実施条件	255
● すべての出発地点の妥当性を確認	260

● 写真判定を見やすくする工夫	261
● 100mH, 110mH のスタート練習時の留意点(ハードルの倒し方)	284
● 監察員の特殊な任務	285
● 立てる旗とその意義	286
● 落としたバトンの扱い方	287
● スタートインフォメーションシステム (SIS) について	307
● 不正スタートや警告時の出発係の対処行動	323
● 雨天時におけるリレー用マーカの工夫	324
● 周回表示板の置く位置	329
●トラックでの長距離周回にトランスポンダー使用の試み	331
● 高さを競う競技での同時申し込み競技者の扱い	343
● 棒高跳のゼロラインの引き方	345
● 棒高跳のディスタンスマーカ	346
● 科学計測装置の作動確認	348
● ハンマー投用囲いの設置に関する留意事項	351
● ハンマー投用補助ネットの設置方法について	352
● フィールド競技の練習試技時間と待機選手の管理	357
● 競技者のベンチへの座らせ方	358
● 次の競技者の待機場所	359
● フィールド競技の時間短縮	364
● 試技順の呼び出し間違いの対応	365
● 3番目の記録で決着!	369
● 跳躍競技で2ピットを使用するときの運用方法	370
● 走高跳の競技開始前の練習設定とバーの上げ方の試み	371
● フィールド競技における旗の挙げ方降ろし方	373
● 粘土板の角度を90度にして判定する理由	374
● 円盤やハンマーの頭部が囲い等に当たった時の判定 (右利きの競技者の場合)	381
● 情報機器を用いた大会の4回目開始時間の短縮	383
● 記録用紙記入記号「r」(試技放棄・離脱)	384
● フィールド順位・記録表示板の有効活用	385
● フィールド内における審判員等配置の人数	386
● フィールド順位・記録表示板の使用	387
● 混成競技における記録の得点換算方法	394
● 混成競技で2ピットを使用する時の運用方法	396
● 混成競技における順位を示すアスリートビブス	396